

SAMPLE

特集レポート No. 035

拡大する専門特化型スポーツ用品店

Strictly Confidential



2017年 6月28日

はじめに

- 経済発展や健康志向の高まりを背景にスポーツ用品市場は拡大・成熟してきた。近年は、地場のプロショップを代替する形で資本力を活かした総合スポーツ用品チェーンが台頭し、また、通販プレイヤーも多数参入しており業界の競争は混迷を極めている
- そんな中でも、特定のニッチスポーツに注力してチェーン化をおこなうことで高収益を確保しているプレイヤーが登山用品やスポーツサイクルなどのニッチ専門領域において目立ってきている
- 本レポートでは、特定のニッチスポーツを中心に事業展開をおこなうスポーツ用品チェーンを「専門特化型スポーツ用品店」と呼び、その成長の背景に迫る

本資料の流れ



I. 特化専門型スポーツ用品店の位置づけ

II. 業界の動向

1. スポーツバイク専門店
2. 登山用品専門店

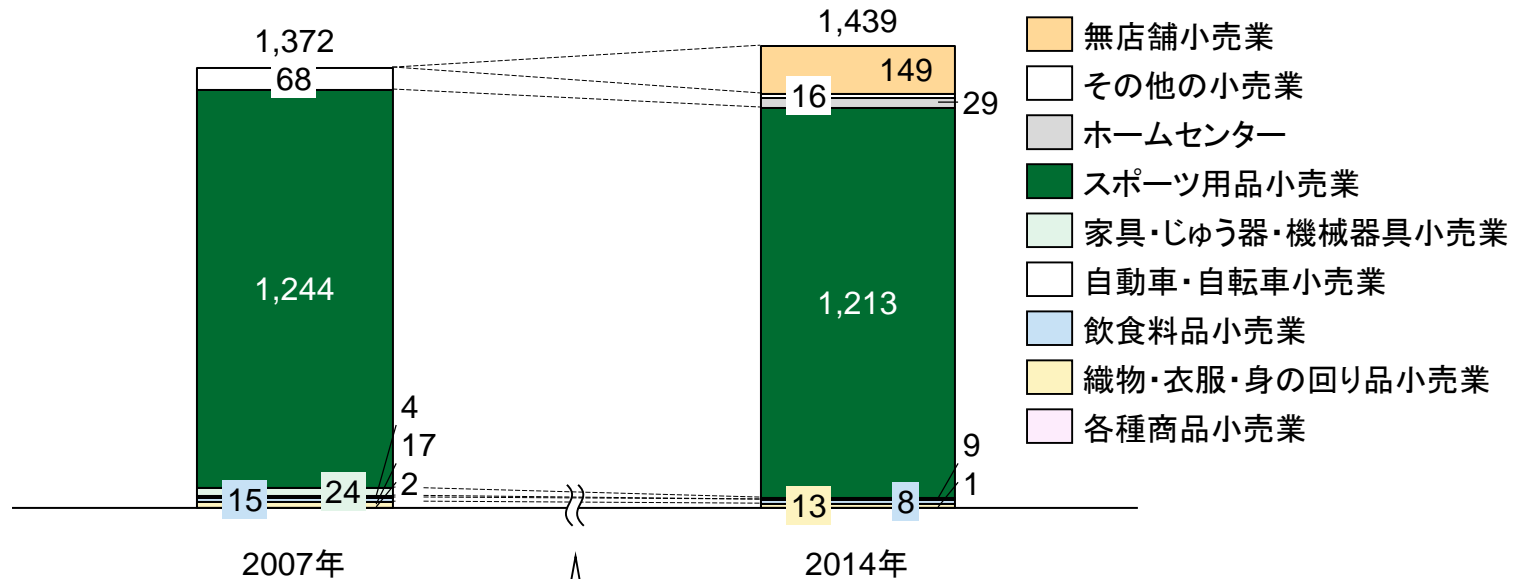
III. まとめ

スポーツ用品市場の概況

- スポーツ用品の小売市場は健康意識の高まりなどを背景に拡大している
- スポーツ用品の販売はスポーツ用品小売業がほぼすべての販売を仕切っているが、近年は通販の一般化にともない無店舗小売業の比率が増しつつある

スポーツ用品小売の市場規模とチャネル別売上

単位: 十億円

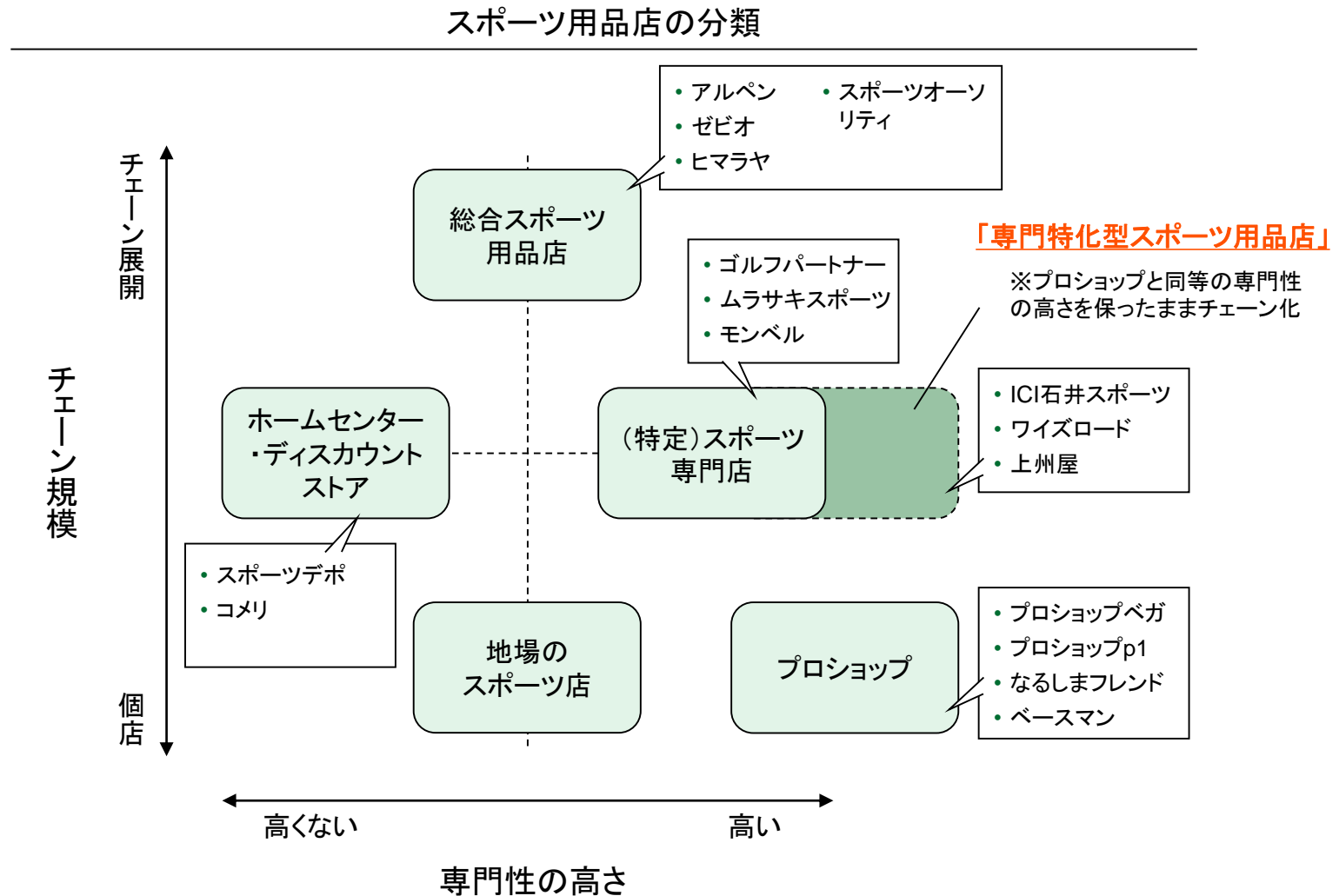


- 健康意識の高まりやスポーツ活況により2007年比で商業規模は増加
- 通販の一般化によりチャネルシフトが急速に起きつつある

スポーツ用品店の分類

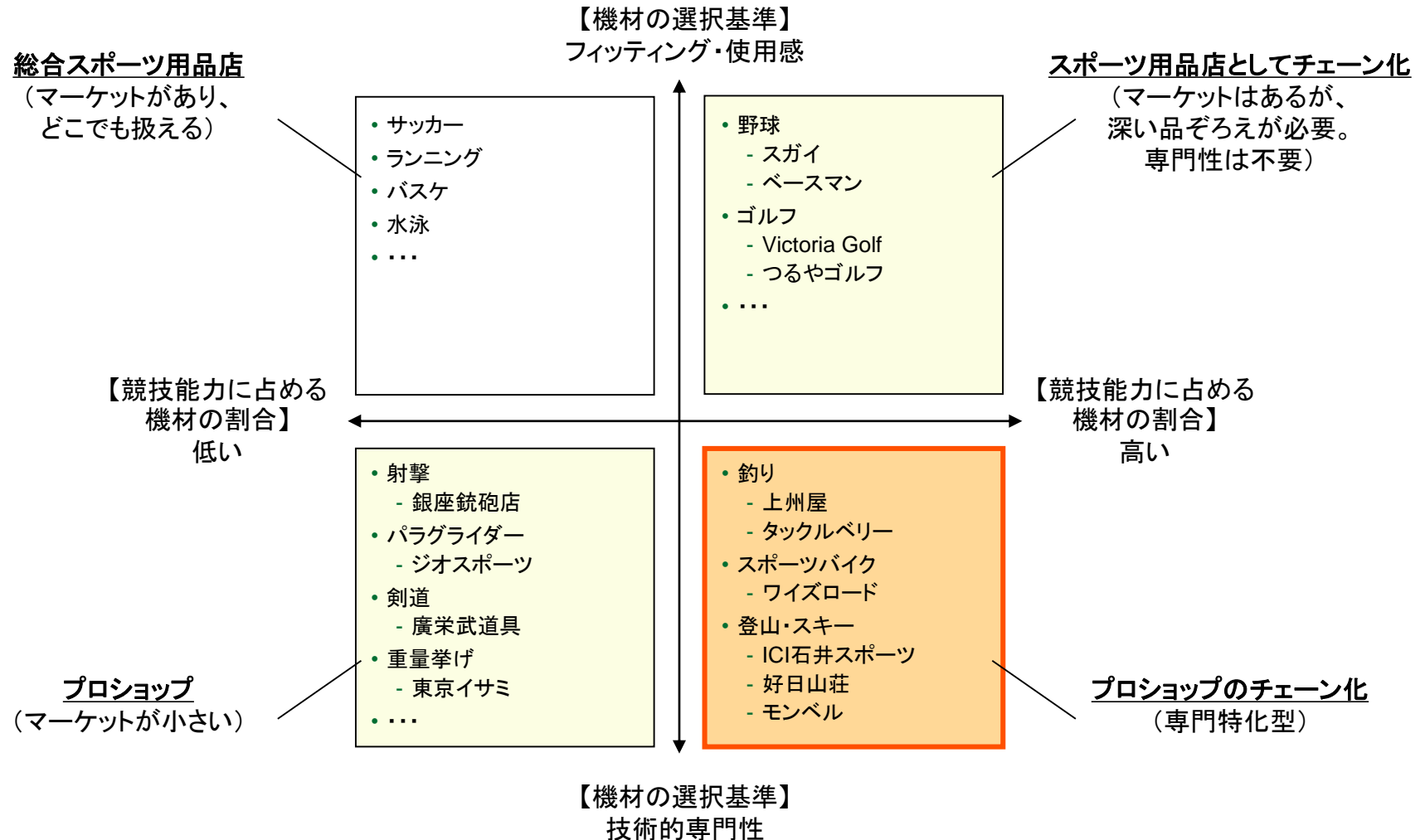
■ スポーツ用品店はチェーン規模と専門性の高さにより分類が可能

- “専門特化型スポーツ用品店”はプロショップと同等の専門性の高さを保ったままチェーン化し特異なポジションを築く



「専門特化型スポーツ用品店」が発展するスポーツ

- スポーツの中でも、競技能力に占める機材の占める割合が高く、機材の選択基準が技術的専門性によるものが専門特化型チェーンにあたる領域
- 以降では事例として、専門特化型スポーツ用品店の代表例として、スポーツバイク、登山・スキーの専門店を紹介する



SAMPLE版はここまでです。

続きは、業界チャンネル 特集レポート にてご覧ください。

特集レポート一覧はこちら ▶

“業界チャンネル 特集レポート”とは、

経営コンサルタントの目線で特に伸びているビジネスに注目して分析。
その成功の鍵や今後に言及し、「打ち手」を導出します。

